



永平寺町社会福祉協議会だより

編集発行／社会福祉法人永平寺町社会福祉協議会
<http://www.eiheijishakyo.jp/>

Vol.48

2013 SEPTEMBER



ふだんの
くらしの
しあわせ

Contents

永平人ご長寿インタビュー 6	P2～3
介護員はミタ！／家族介護者交流会 in かがり吉祥亭	P4
(報告)たくさんのエコキャップをありがとう！	P5
今年もはじまります。赤い羽根共同募金運動	P6
住宅内の漏電点検を実施します／他	P7
社協からのお知らせ	P8～9
心配ごと相談／寄附御礼	P10

『この広報誌は、点訳版も発行しています。』

永平人ご長寿インタビュー 6

敬老月間の9月・・・今月の永平人インタビューは、99歳を迎えられた今もなお、元気に在宅での生活を送られている、末廣やゑ子さん（光明寺）にお話を伺いました。長年の人生経験から発せられる言葉のひとつ一つは重く、かつユーモアと慈愛に満ち溢れるものでした・・・。

HOW TO LIVE 99 YEARS

末廣やゑ子

SUEHIRO YAEKO

【やゑ子さんが生まれた大正3年（1914年）の主な出来事】

- ◆第1次世界大戦が勃発、ドイツに宣戦布告。
- ◆東京・日本橋の三越呉服店が新装開店。
日本初の常設エスカレーターが評判に。
- ◆森永製菓「箱入りキャラメル」が登場
- ◆桜島が大噴火、大隅半島と地続きとなる。
- ◆ハーモニカ製造開始
- ◆松井須磨子「カチューシャの唄」が流行
- ◆東京駅が開業
- ◆キュービー人形が登場
- ◆夏目漱石「こゝろ」出版
- ◆東京大正博覧会

—まずは白寿を
迎えられましたこと、
おめでとうございます。

ありがとうございます。もう何十年も病氣らしい病氣はしておりませんね。

食べ物何でも頂きます。娘の作るものは何でも美味しい。ただ、ご飯も副食も量は少なめにしています。お酒も飲もうと思えばコップ1杯くらいは飲みますよ(笑)。ふつうの食事をいただくことが一番ありがたいですね。

—ふだんはどのような一日を
過ごされていますか？

朝ごはんを食べてから、家の中の掃除をして、お昼からは洗濯物をたたんだり、外の草むしりなどをしていま

す。あと、読むことが好きです。新聞を読むことは毎日欠かしたことはありませんね。昔、白内障の手術をしましたが、目はいいんです。眼鏡をかけなくても、物が見えるっていうのは楽しいですね。

テレビも、サッカーやらバレーボール、野球、何でも見ますよ。

—昔のお話を聞かせて
いただけますか？

父親は銀行員でした。私は17歳のときに女学校を出ましてねえ。スポーツは何でもしました。おてんばだったんでしょね。学校を出て、機やの家へ嫁ぎまして、3人の子どもに恵まれましたが、その時は戦争もあり本当に慌ただしい生活でしたね……。おじいちゃんも戦争で亡くなり、主人は兵

隊にとられ、おばあちゃんと子供を連れて空襲から逃れました。その頃、光明寺に織物の工場があると聞きました、それならばということ、今のところに移り住んできたわけです。男はみな兵隊にとられますものから、家族の世話や機業の仕事、従業員の世話など、すべてやりましたよ。無我夢中でしたね。

—大変なご苦労だったと
思います。

本当に何もわからないまま、ひたすら仕事をしていましたね。父親も兄貴も銀行員で月給取りでしたから、わたしは商売のことなど知らなかったんですね。20代で若かった時分ですが、おしゃれのことかそういうことなんて考えられなかった。知らない土地にきましたものですから、本当に苦労しました。病氣もしましたねえ。50kgあった体重が一時は37kgまで落ちたこともあって、周りからも今に死ぬわ、今に死ぬわと言われるほどでした。(しみじみと)しかし、今は健康になりましたねえ(笑)。

—健康の秘訣はなんでしょう？

そうですねえ……。あまり気を使わないことですかねえ。(横に座る娘の芙美子さんを見ながら)実の娘と暮らしていますから、気をつかうことがな

いんです。喧嘩ばかりしていますけど(笑)。口には出さないけど、いつも心の中ではありがとうございますね。(芙美子さんの)旦那さんもよくしてくれまますからねえ。何でも買ってきてくれる(笑)。あとは、娘2人に孫も近くにいますから、わたしは幸せです。

—来年は100歳を
迎えられます。

本当に長生きしましたねえ……。恥ずかしいです。まだ命あったんかって言われちゃいますね(笑)。仲の良い友達みんな亡くなってしまった。でも、みんな良くしてくれるので、感謝しなきゃいけませんね。

いい人生を送らせていただきました。

—最後に若い世代の方に一言。

うーん、世の中があんまりにも悪くなりましたからねえ……。物が多すぎたり、暴行事件があつたり……。正直な社会になってほしいと思いますね。世の中が急ぐらしくなったんでしょかねえ。昔は家に帰ると必ず母親が「おかえり」と迎えてくれた……。でもそれはもう夢のようになりました。私はじぶんで命を絶とうと思ったときもありました。長く生きていればそういうことだってあるんです。でも、やっぱりじぶんで命を絶ったらあかん、そう思いますよ。



やゑ子さんと並ぶ娘の芙美子さん(右)と夫の淳郎さんのまなざしは温もりに満ちている。

デイサービスのちょっとした話

介護員はニタ!



思わずこころが「ほっこり」したり、勇気をいただいたり……介護をさせていただく中で、ご利用者様から多くの「気づき」を与えられることがあります。今回のエピソードはある女性のご利用者様のお話です……。

先日のこと……。およそひと月ぶりにある女性のご利用者様がデイサービスに来られました。

その女性はとても明るくお話好きなので、周囲に職員が集まり、談話を楽しんでいたように思います。

「今日は快気祝いだから饅頭やね!」と職員。すると直後にその方がポツリ……。

「饅頭よりも……」いつになく神秘的な面持ちなので、職員も次の言葉に耳を傾けます。

「饅頭よりも、丈夫で元気なからだが欲しいな。」

普段は明るく、冗談ばかり口にされる方であるだけに、その言葉は私た

ちの心に響くものでした。

「でも頑張らなあかん。また良くなるように……。」

切実な想いを口にしながらも、そのまなざしはキリツと前を見据えていました。

わたしたち介護職員には、相手の立場に立つ、という大原則がありながらも、ご利用者様のからだの痛みや苦痛を実感することは難しいものです。その歯がゆさを感じることは多々あります。

この日しっかりと声を出し体操に励んでいたそのご利用者様の姿は、私たちの目にとっても眩しく映りました。それと同時に勇気をいただきました。

家族介護者交流会 かがり吉祥亭 介護者 一期一会。



温泉で気分もリフレッシュ
介護者同士の交流に
参加してみませんか?

日時：10月23日(水)

9:00~15:30

会場：かがり吉祥亭

(山中温泉)

参加費：1,000円

(昼食・入浴・送迎付き)

対象者：ご自宅で介護をされて
いる方

締切り：10月10日(木)

【お申込み・お問い合わせ】

永平寺町社会福祉協議会

地域包括支援センター

永平寺支所

在宅介護支援センター

61-4300

御礼!

上志比デイ

サービスから

愛を込めて……

たくさんの色鉛筆を

ありがとうございました!



名作が生まれる予感!

広報誌ほほえみ6月号で、色鉛筆やパズルなどの物品寄附を募集しましたところ、皆様より多くのご寄附をいただきました。ご利用者様は、よりどりみどりの色鉛筆を手にし、塗り絵や脳トレーニングを楽しんでおります。

職員一同ならびにご利用者様に代わりまして、この場で感謝の意を表したいと思います。



本当にありがとうございました。

たくさんのエコキャップをありがとう！

8.24 ペットボトルキャップ一斉収集



8月24日に集められた
エコキャップの数は…。

27,821個(64.7kg)

ポリオワクチン

32人分 になりました。

8月24日、永平寺町社会福祉協議会では、ペットボトルキャップ(エコキャップ)の一斉収集を実施いたしました。集められたエコキャップはリサイクルされ、その収益が発展途上国に暮らす子ども達へのポリオワクチンを生み出します。

この日は社協本所、各支所に多くの方がエコキャップを持って来所されました。ここに集められた数の報告をさせていただくとともに、ご協力いただいたみなさまに厚く御礼申し上げます。

これまでたびたび紹介をさせていただきました「エコキャップ収集」。町内各地でも収集活動が広がっています。この度の一斉収集においてもかなりの数が集められました。深く御礼申し上げます。みなさまのご協力により集められたペットボトルのキャップは、回収業者を通じてエコキャップ推進協会に寄附申請をいたしました。現在までの申請個数は下記のとおりです。

良かった！
たくさん
集まっているね！



130,247個(302.9kg)

これはポリオワクチン

151.5人分 にあたります。

CO₂削減効果954kgでした。

期間：平成24年12月10日～平成25年8月26日





今年もはじまります。赤い羽根共同募金運動

永平寺町に愛を。胸に羽根を。

「私の募金は、どこでどう使われているの?」

そう思っている人、多いのではないでしょうか。

赤い羽根共同募金は、集まったお金の約7割が

その地域で使われています。

あなたが誰かの役に立ちたくて募金をしたら、

じぶんの町の役に立っていた・・・。

赤い羽根共同募金は、

「じぶん達を応援する募金」
でもあるのです。



イラスト:ひらたゆうこさん

平成25年度の赤い羽根募金の目標額

永平寺町

3,120,000円

町民の皆様のあたたかいご協力を
よろしくお願いいたします。



イラスト:ひらたゆうこさん

【報告】平成24年度 赤い羽根共同募金のつかいみち

昨年、皆さまから寄せられた募金は永平寺町で**2,930,035円**にのぼりました。皆さまの善意に感謝いたします。

戸別募金 2,439,112円 (町内の戸別の募金)	街頭募金 347,557円 (町内各スーパーでの募金)
学校募金 64,448円 (町内小中学校の募金)	職域募金 8,773円 (職域での募金)
クーポン募金 2,985円 (協賛企業: けんぞう蕎麦様、永平寺の館雲粋様、キッチン天山様)	
その他の募金 67,160円 (永平寺町明るい社会づくり推進協議会様、反保一義様、川治芳子様、高野義一様、匿名2名様、コンビニ等募金箱)	

合 計 2,930,035円

全額が福井県
共同募金会へ

永平寺町で集まった**2,930,035円**

永平寺町では**2,098,980円**の配分を受けました。

☆配分を受けた**2,098,980円**のつかいみちは次のとおりです。

■永平寺町社会福祉協議会への配分

- ・障がい児者の社会参加と保護者のリフレッシュ事業 207,148円
- ・高齢者慶祝訪問事業 225,000円
- ・減災のための家具固定事業 25,000円
- ・児童遊具施設設置費助成 171,832円

■各種団体・ボランティア団体助成事業

1,470,000円

- ・永平寺町老人クラブ連合会・おたっしや会・E.M.C永平寺ミュージック・ケア研究会
- ・特定非営利法人永平寺スマイルハート・永平寺町身体障害者福祉協会
- ・点訳サークル「松岡サンライト」・まつおか手話サークル「友情」・LA' bri (ラブリ)
- ・吉田地区更生保護女性会・永平寺町婦人福祉協議会
- ・ボランティアサークルまつぼっくりkids・永平寺町赤十字奉仕団・かさじぞう・B-メイト
- ・永平寺おはなしの会・はあもにい・永平寺町マレットゴルフ協会・ボランティアサークルまつぼっくり

※ 配分先については、共同募金委員会(審査委員会)において検討して助成しています。

お問い合わせ 社会福祉法人福井県共同募金会

永平寺町共同募金委員会

永平寺町石上27-27 TEL.0776-64-3000



これらの事業は、赤い羽根共同募金の配分金で実施されています。

万が一に備え

住宅内の

漏電点検を

無料

実施します

永平寺町社協では、ひとり暮らしの高齢者世帯等で希望される方を対象に、家屋の漏電や電化製品のコンセント、プラグなどが原因で発生する火事や事故を防止する目的で「漏電点検」を無料で実施します。



内容

電化製品のコンセント、プラグ等の基本点検、家屋の漏電点検など（但し、修繕に関しては自己負担をお願いいたします。）

対象

町内の65歳以上のひとり暮らし高齢者世帯等

申込み

社協本所、各支所へお申込みください。

締切り

10月25日（金）まで

*申し込み多数の場合は、昨年実施していない新規の方を優先にさせていただきます。

減災のために

家具固定の

すすめ

「地震に備え、家具の転倒予防のために家具を固定しておきましょう」

実施期間

10月1日（火）～10月31日（木）



内容

寝室・居間・台所等の家具をし字金具・チエーン等で固定します。家具の固定作業には、講習を受講したボランティアが行います。

対象

町内在住のひとり暮らし高齢者や高齢者世帯等

利用料

無料。1世帯1回までとし、家具は3点までに限ります。

※調査の結果、材料費等をご負担いただく場合があります。

申込み

お住まいの地区の福祉委員または社協窓口でお申込みください。

締切り

9月30日（月）までにお申込みください。

ひとり暮らしは独りじゃない！
ジョイフルFUKUIで
エンジョイしよう！

ひとり暮らし
交流会！

みんな一緒に温泉でほろろり、

観劇で大笑い、

楽しいこと間違いなし



とき

10月22日（火）

ところ

ジョイフルFUKUI

参加費

1,000円（昼食・入浴・観

劇鑑賞・送迎付き）

対象

町内にお住いのひとり暮らし高齢者の方

締切り

10月8日（火）まで

お問い合わせ・お申込み

社会福祉法人 永平寺町社会福祉協議会

本所・上志比支所 ☎64-3000 永平寺支所 ☎63-3868 松岡支所 ☎61-0111

聴き心 ボランティア講座

今日、地域や施設等において社会との接点がなく孤独な想いをもち高齢者の方が増えてきている中、傾聴ボランティアに対する期待は大きく今後ますます重要なポジションを担うことが考えられます。



今回の講座では、人の話を「聴くこと」についての基本的な心構えや技術を学んでいただきます。

日時：10月10日(木) 19:00～21:00

(18:30受付)

会場：松岡福祉総合センター 翠荘

講師：福井県立大学 名誉教授

眞野 元四郎氏

福井市社協管内

傾聴ボランティアグループ

準備物：筆記用具

対象者：傾聴ボランティア活動に関心のある方

◆講座受講終了後の活動先紹介例

①ひかり苑(永平寺町山王7・30)

②永平寺ハウス

(永平寺町けやき台8131)

③いちごデイセンター松岡

(永平寺町松岡芝原186)

④アニス松岡

(永平寺町松岡桐3171)

⑤永平寺町社会福祉協議会

・上志比デイサービスセンター

(永平寺町石上27・27)

・松岡デイサービスセンター

(永平寺町松岡吉野堺15・47)

・永平寺デイサービスセンター

(永平寺町飯島6・34)

・小規模多機能型居宅介護事業所

ほつこり(永平寺町鳴鹿山鹿22・39)

【お問い合わせ・お申し込み】

永平寺町社会福祉協議会

永平寺町ボランティアセンター

TEL 64・3000

Email vola@eiheishakyo.jp

松岡支所 TEL 61・0111

永平寺支所 TEL 63・3868

永平寺町社協 福祉総合相談所 第3回 公開セミナー

小学生の心の変化と対応 スクールカウンセラーの視点から

小学生には心の変化の時があります。それはいつ頃起こるのでしょうか？また、子どもの心の変化への対応はどのようにしたらいいのでしょうか？

スクールカウンセラーの視点からお話しします。

日時：10月26日(土) 14:00～15:30

会場：松岡福祉総合センター 翠荘

(永平寺町松岡吉野堺15・44)

講師：富田 純子さん

(保育力カウンセラー・スクール

カウンセラー)

対象者：小学校1年生～6年生の親御さん

参加費：無料

申込み：10月25日(金)締切り

チャイルドシートを おゆすりください！



社協ではチャイルドシートのリサイクル事業を行なっております。ご家庭で不要になったチャイルドシートがございましたら、この機会にご持参ください。

※汚れた場合リサイクルの対象となりませんのでご了承ください。

【お問い合わせ・お申し込み】

永平寺町社会福祉協議会 ☎ 64・3000

わかる！心の健康講座

「心の病」のようにつき合っていけばいいのか」「心の病にならないためには」など、心の健康について、理解を深めてみませんか？

△第1回▽10月25日(金) 13:30～15:30

『人の生活を支える心の健康について考える』

講師：眞野 元四郎

(福井県立大学名誉教授)

△第2回▽11月1日(金) 13:30～15:30

『心の病を知る』

講師：大森 昌夫

(福井県立大学看護福祉学部教授)

△第3回▽11月13日(水) 13:30～15:30

『当事者・家族・支援者からのメッセージ』

講師：当事者・家族・専門職

対象：関心のある方はどなたでもご

参加いただけます。

会場：福井県立図書館 福井市下馬51・11

参加費：無料

【お問い合わせ・お申し込み】

永平寺町社会福祉協議会 ☎ 64・3000

福井県福井健康福祉センター ☎ 36・3429

福井市社会福祉協議会 ☎ 26・1853

知って安心！ 成年後見講座を 入門編 実践編 開催いたします

認知症などで判断能力が不十分な人を保護し、支援するための制度として生まれた「成年後見制度」。

手続きの煩雑さもあり、制度の理解が進んでいないのが現状です。そこで、判断能力が不十分な人でも、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らすためには、成年後見制度の利用が有効であるということを知ってもらうために、入門編、実践編それぞれの講座を開催いたします。

◆入門編

日時：11月6日(水) 10:00～15:30

会場：武生商工会館 越前市塚町101

対象：成年後見制度に関心のある方等

◆実践編

日時：11月12日(火)・14日(木)

10:00～15:30

会場：武生商工会館 越前市塚町101

対象：成年後見制度に関心のある方等

◆実践編

日時：11月12日(火)・14日(木)

10:00～15:30

会場：武生商工会館 越前市塚町101

対象：成年後見制度に関心のある方等

◆実践編

日時：11月12日(火)・14日(木)

10:00～15:30

会場：武生商工会館 越前市塚町101

対象：成年後見制度に関心のある方等

◆実践編

日時：11月12日(火)・14日(木)

ひとりで悩んでいませんか？ 若年性認知症相談

認知症は、加齢とともに発症するリスクが高くなる疾患です。しかし年齢が若くても発症することがあり、65歳未満で発症した場合は「若年性認知症」といいます。働き盛りの世代にも起こる認知症は、本人だけでなく家族の生活に与える影響は高齢者の発症に比べ大きく、社会的にも重大な問題となっています。

おだやかだったはずの夫が、まるで別人のようなふるまいをする……

母が得意だった料理を作らなくなった……

同僚が約束を守らない、忘れるなど……こんな疑問や不安をお持ちの方、ひとりで悩まずご相談ください。相談は無料です。

左記フリーコール（無料）まで
若年性認知症コールセンター

0800-100-2707

月～土曜日（年末・祝日除く）
10:00～15:00
<http://y-ninchisyotei.net>
若年性認知症コールセンター
個人情報厳守します。

検索

講演会開催

ご本人が語る若年性認知症
〈今、望むかわり・支援とは〉

日時 10月26日（土） 13:30～15:30
会場 勝山市福祉健康センター
すこやか多目的ホール

（勝山市郡町1丁目1-50）

コーディネーター

杉原久仁子氏

【お申し込み・お問い合わせ】

たけとう病院デイケア野向の舎

☎0779-886565

チャリティ映画会 実行委員会メンバー募集!!

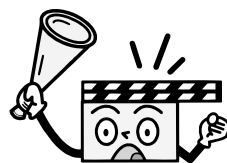
今年で、6回目となる永平寺町社協

「チャリティ映画会」。

今年は、12月22日（日）に開催いたします。

映画会に向けて、企画・準備・運営に携わっていただける実行委員会のメンバーを募集します。みんなでひとつの目標に向かって感動を分かち合いたしましょう！

※チャリティ映画会の収益金は、地域の福祉向上のために役立てられます。



平成25年度 「NHK歳末たすけあい 助成」申請団体を募集!

1、助成対象

社会福祉法人、更生保護法人、特定非営利活動法人、ボランティア団体が
行なう事業（法人格の有無は問わない）

2、対象事業

○歳末ふれあい事業

新たな年を迎える時期に、高齢者や障がい者、子育て家族の孤立・孤独をなくし、交流活動や訪問活動等を通じて支援を必要とする方々やその家族を支える取り組みを行なう活動を支援します。

○地域福祉活動事業

社会や地域を良くする活動や、障がい者の自立や社会参加を促進する活動を支援します。

○地域福祉備品

備品の整備や施設の改修を行うことで、活動がより効果的・効率的に展開できる費用を支援します。

3、助成額

1事業50万円以内（備品については事業費総額の75%）

4、募集締切り

10月15日（火）まで。

NHK歳末たすけあい助成の詳細は、左記をクリック！

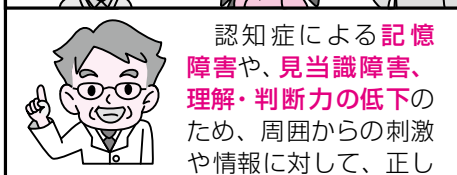
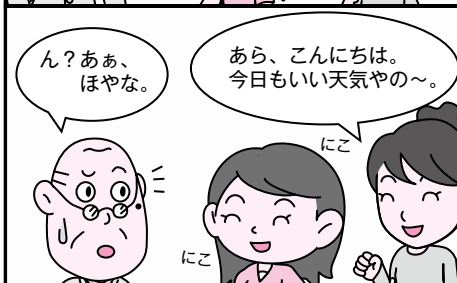
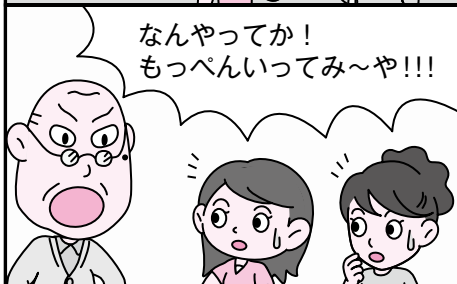
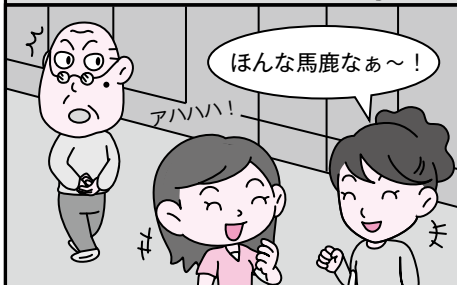
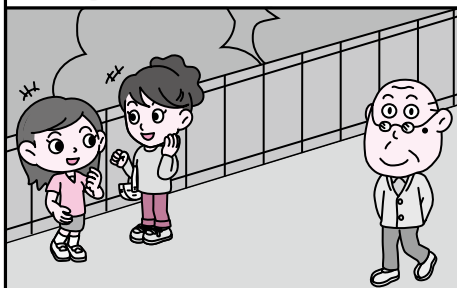
福井県共同募金会

検索



認知症 こんな ときは？

みんなで
おしゃべりしていたら、
おじいちゃんが急に
怒り出しちゃった！
どうして？



認知症による**記憶障害**や、**見当識障害**、**理解・判断力の低下**のため、周囲からの刺激や情報に対して、正しい解釈ができなくなるために起こります。理屈で説明しようとしても、それを判断する能力が失われているため、うまくいきません。

また、自分の思いがうまく伝えられなくなったり、不安だったりするために、人格が変わったような行動をとったり、感情の起伏が激しくなったりします。うまく話題を変えるなどの対応をしましょう。

どんなときも、**プライドを傷つけない対応をしてください。**

認知症の方も、冷たい態度、馬鹿にした発言などには敏感に反応します。また、認知症になっても、人を思いやる優しい気持ちや、悲しいと思う感情は残されています。

福井県「みんなで支えよう認知症」より

弁護士による無料法律相談 13:00～16:00

法律問題でお悩みの方を対象に、弁護士による無料法律相談を行っています。1日8名の方まで相談を受け付けております。※事前に電話予約が必要となります。

9月26日(木) 永平寺町やすらぎの郷
担当弁護士：石倉 太志郎 氏

10月24日(木) 松岡福祉総合センター「翠荘」
担当弁護士：清水 孝行 氏

11月28日(木) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」
担当弁護士：岩崎 史明 氏

たとえば…

- ◆遺言・相続について……
- ◆消費者トラブルについて……
- ◆結婚・離婚について……
- ◆近隣とのトラブルについて…
- ◆財産管理について……など、お気軽にご相談ください。



福祉総合相談 13:30～16:00

10月3日(木) 松岡福祉総合センター「翠荘」
相談員：民生委員児童委員（松岡支部）

10月10日(木) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」
相談員：民生委員児童委員（永平寺支部）

10月17日(木) 永平寺町やすらぎの郷
相談員：民生委員児童委員（上志比支部）

専門カウンセラーによる子育て相談 13:30～16:30

カウンセラー：富田 純子氏

10月7日(月) 松岡福祉総合センター「翠荘」

11月11日(月) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」

12月9日(月) 永平寺町やすらぎの郷

※1件あたりの相談時間は50分程度です。

※事前に電話予約が必要となります。

寄 附 御 礼

平成25年8月 1日～8月31日

次の皆様から、社会福祉のためにたくさんの「まごころ」が寄せられました。深くお礼申し上げます。皆様からいただいた寄付金・寄贈品

は、寄付されました方の希望される用途を尊重させていただきまするとともに、社会福祉のため有効に活用させていただきます。

	受領日	氏 名	(住 所)	金額(品名)	受入区分
寄 付 金	8月 2日	匿名 様	匿住所	¥1,000	上志比デイサービス事業
	8月 8日	匿名 様	匿住所	¥30,000	松岡地区地域福祉活動事業
	8月13日	匿名 様	匿住所	¥30,000	松岡地区地域福祉活動事業
物 品	8月 2日	匿名 様	匿住所	にんにく多数	上志比デイサービス事業
	8月10日	匿名 様	匿住所	手作りおじゃみ多数	上志比デイサービス事業
	8月12日	藤岡 誠一郎 様	松岡御公領	オムツ多数	在宅介護支援センター事業
	8月19日	永平寺町商工会女性部 様		車椅子	物品貸出事業
	8月28日	佐野 親 様	松岡薬師	ソファ	松岡デイサービス事業
	8月30日	匿名 様	匿住所	パズル	上志比デイサービス事業

缶飲料のプルタブが車いすへ生まれ変わる

—永平寺町商工会女性部様が社協に車いすを寄贈—

8月19日、缶飲料などのプルタブ収集活動を行ってきた永平寺町商工会女性部様より、活動の収益で購入した車いす1台の寄贈を賜りました。

商工会女性部様は2009年度からエコ活動の一環として、役場や公民館、食品スーパーなどに収集箱を設置しプルタブ回収に取り組んでこられました。活動開始から5年目で目標の約1,000キロに達し、その売却益約4万円で購入されたそうです。

社協ではこの貴重な車いすを町民のみなさまの福祉向上のために大切に使用させていただきます。



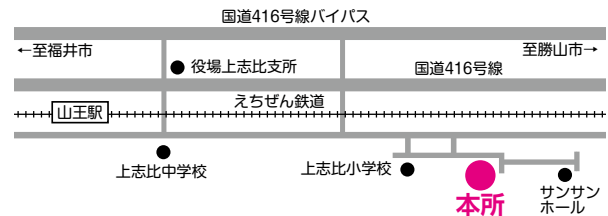
本 所

永平寺町石上27-27(永平寺町やすらぎの郷内)

☎ 64-3000 FAX 64-3103

- **法人運営課**
総務係 管理係
- **地域福祉推進課**
地域福祉係
共同募金会永平寺町支会
ボランティアセンター
- **福祉サービス利用支援課**
高齢者・障害者日常生活自立支援センター
かみしり居宅介護支援事業所
☎ 64-3337 FAX 64-3103
福祉総合相談係

- 在宅福祉サービス課
上志比デイサービスセンター
高齢者・障がい者生活支援係
福祉用具貸与事業所 ☎ 64-3450 FAX 64-3103
- 地域包括支援センター
☎ 64-3535 FAX 64-3103

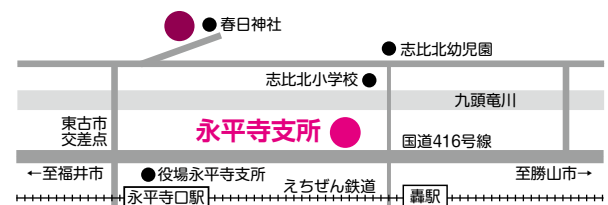


永平寺支所

永平寺町飯島6-34(永平寺老人福祉センター内)

☎ 63-3868 FAX 63-3869

- 永平寺デイサービスセンター
- えいへいじ居宅介護支援事業所 ☎63-3305 FAX63-3869
- えいへいじ訪問介護ステーション ☎63-1119
- えいへいじ訪問入浴介護事業所
- 永平寺老人福祉センター
- 小規模多機能型居宅介護事業所 ほっこり ☎63-2233
 永平寺町鳴鹿山鹿第22-39 FAX 63-4433

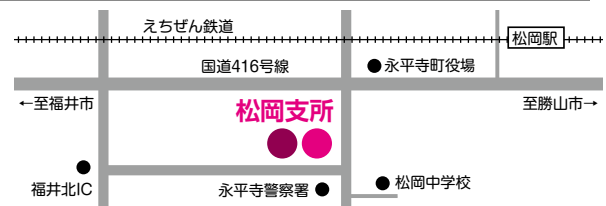


松岡支所

永平寺町松岡吉野塚15-44(松岡福祉総合センター内)

☎ 61-0111 FAX 61-1797

- 在宅介護支援センター ☎61-4300
 - まつおか居宅介護支援事業所 ☎61-3352 FAX61-1797
 - 松岡デイサービスセンター ☎61-4575
- 〒910-1127 永平寺町松岡吉野堺 15-47
- いきいきクラブ・こつこつ教室



苦情受付状況

平成25年8月

永平寺町社協では、サービスの質の向上のために、当会が実施する事業についてのご利用者様はじめ町民の方々からの苦情(ご意見)を真摯に受けとめ改善策を施しています。
平成25年8月における苦情受付状況は下記のとおりです。

苦情の種類	内 容	改 善 策
重要書類の受渡しについて	本来であれば、手渡しで受け取るべき重要な書類にも関わらず、当該書類が自宅のポストへ投函された。	書類の受渡しについては、ご本人に直接手渡しをするべきであるか、もしくはポストへの投函で足りるものであるかを事前にしっかりと吟味し、しかるべき方法でお手元に届くよう配慮をする。

編 集 後 記

私たちが行っている福祉の仕事。大きな使命感と高い倫理観と誇りとやりがいを持ち、日々、汗をかかせていただいています。しかし、実際には多様なニーズに対応するために四苦八苦、七転八倒の連続……^(A、B)まるで、ゴールの見えない過酷な馬拉ソンを延々と走っているような感覚さえ感じます。このような状況下にあっても、なかなか世間は厳しいものです。もちろん、まだまだ至らぬ点もありますが、ときどき世の中の不条理を感じることもなくありません^(A、B)。そんな時、私のモチベーションを保つためのおまじないを紹介させていただきます。

人はしばしば不合理で、非論理的で、自己中心的です。それでも許しなさい。

人にやさしくすると、人はあなたに何か隠された動機があるはずだ、と非難するかも知れません。それでも人にやさしくしなさい。

成功をする、と不実な友と、不当の敵を得てしまつてごしょう。それでも成功しなさい。

正直で誠実であれば、人はあなたをだますかもしれません。それでも正直に誠実でいなさい。

歳月を費やして作り上げたものが、一晩で壊されてしまうことになるかもしれません。

それでも作り続けなさい。

心を穏やかにし幸福を見つけると、妬まれるかもしれません。それでも幸福でいなさい。

今日善い行いをしても、次の日には忘れられるでしょう。
それでも善い行いを続けなさい。

持っている一番いいものを分け与えても、決して十分ではないでしょう。

それでも一番いいものを分け与えなさい。

—マザー・テレサコルカタ〈孤児の家〉の
壁に書かれた言葉より—

さあ、がんばります！(^^)

光YUJ-

あなたのぬくもりは
だれ えがお
きっと誰かを笑顔にする。



10月1日～12月31日

イラスト: ひらたゆうこさん



じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根 共同募金

www.akaihane.or.jp

赤い羽根

検索